

予習確認プリント

学年：_____ 学籍番号：_____ 名前：_____

・ 昼光率とは何か？どのようにして求められるのか？

・ 白熱電球，蛍光灯，HID ランプのそれぞれの特徴は？

・ グレアとはどのような現象か？

・ 均斉度とは何か？また，昼光照明を考える時に均斉度に影響を与える要因は何か？

※予習の段階に比べて，授業を聞き終わった段階では，何がわかりましたか？

1 照明 (教科書 pp. 8~24)

3 昼光 (教科書 pp. 14~16)

天空光照度：天空から地表に到達する昼光のうち、天空で散乱され、あるいは、雲を通過、または反射されて地表面に到達する直射日光以外の昼光による照度。

→天空光照度は、同じ太陽高度でも____に高くなる。____には、大気中の水蒸気量が多く、太陽からの光が散乱されやすいからである。また、曇天時には、雲が空を一様に覆っているので、地表で得られる光は天空光だけである。かなり分厚い雲が空を覆っているような曇天時の天空光照度は晴天時の天空光照度よりかなり_____。

4 人工照明 (教科書 pp. 17~19)

4-1 人工光源の種類と色温度 (教科書 p. 17)

演色の補足

標準の光：色の表示を目的にした測色用の標準の光。

標準の光として、色温度が約 6504 [K] に近似する平均的な昼光である D_{65} が良く用いられる。実際には、標準の光に近似した性能をもつ光源として常用光源が用いられる。標準の光 D_{65} の常用光源として、 D_{65} 蛍光ランプを用いる。

→「4-2 主な光源の性質 (教科書p. 19)」でも参照。

5 照明計画 (教科書 pp. 20~24)

グレアについての補足

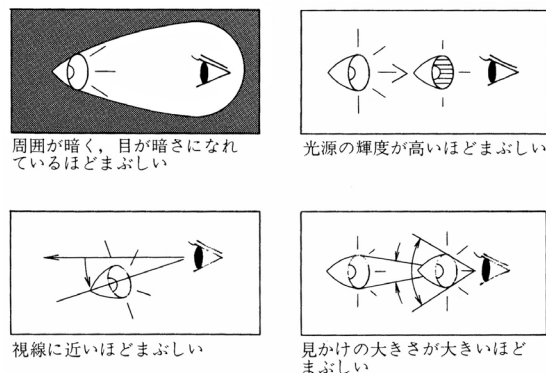


図 グレアの程度を左右する条件 (出典：参考文献 [1], p. 105)

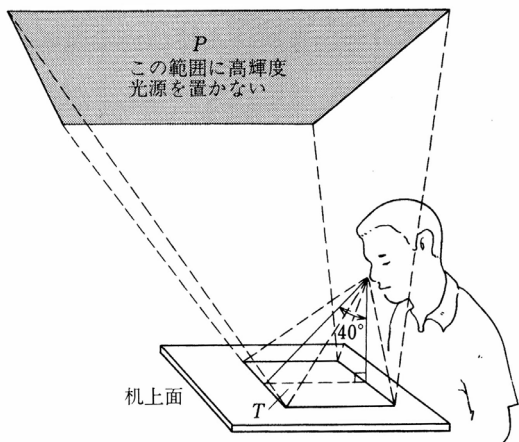


図 光膜反射を生じさせない光源の位置
(出典：参考文献 [1], p. 105)

表 グレア防止のための照明器具の輝度制限

分類	鉛直角
	60°から90°の範囲において
V1	50 [cd/m ²] 以下
V2	200 [cd/m ²] 以下
V3	2,000 [cd/m ²] 以下 (1,500 [cd/m ²] 以下が望ましい)

(出典：参考文献 [1], p. 105)

建築化照明についての補足

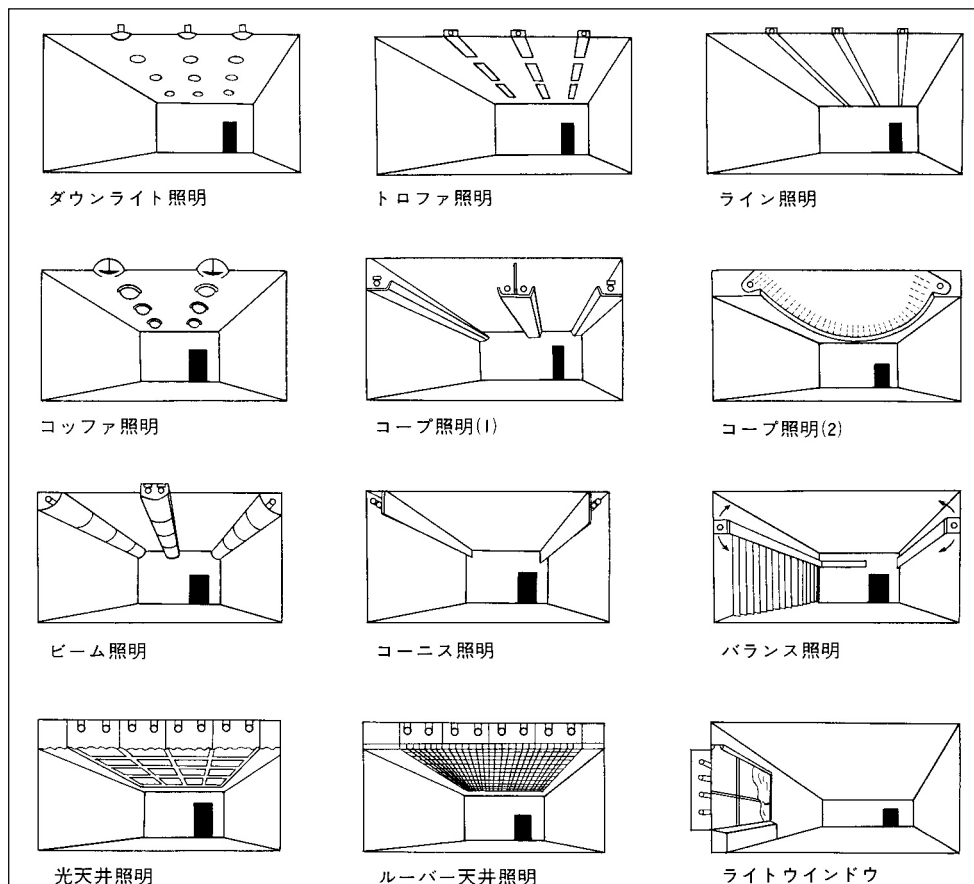


図 建築化照明の例 (出典：参考文献 [2], p. 37)

照明計算

光源を出た光が照明の対象にどれほど到達するかを知るために行う。

→直接照度と間接照度の計算を行う。

_____ : 光源からの直接光の照度。

_____ : 二次光源としての壁表面から入射する光の照度→ほとんどの場合、簡易計算。

【参考文献】(順に, タイトル, 編著者名, 出版社, 発行年月, 価格, ISBN。〔〕内は熊本県立大学学術情報メディアセンター図書館所蔵情報)。

[1]『環境工学教科書 第二版』(環境工学教科書研究会編著, 彰国社, 2000年 8 月, ¥3, 500+ 税, ISBN: 4-395-00516-0) [開架 2, 525.1||Ka 56, 0000275620, 0000308034]

[2]『建築環境工学用教材 環境編』(日本建築学会, 日本建築学会(発売: 丸善), 1995 年 2 月, ¥1, 845+ 税, ISBN: 4-8189-0442-2) [開架 2, 525.1||N 77, 0000236338]

→第 4 版にもほぼ同じ図表あり((2011年 3 月, ¥1, 900+ 税, ISBN: 978-4-8189-2223-5) [開架 2, 525.1||N 77, 0000346944])。

学年：_____ 学籍番号：_____ 名前：_____

【問題】

間口 3.6m, 奥行 6.5m, 照明器具取り付け高さ 2.4m の部屋に, 天井直付け形の照明器具が 4 台 (1 台当たり 3,000lm の発散光光束をもつ蛍光ランプが 2 本) 取り付けられている。机上面が床面から 0.7m である時, 机上面照度はどの程度と計算できるか。ただし, 室の反射率は天井 80%, 壁 70%, 床 10% とし, 教科書 p. 24 中の表を用いて照明率を求めるものとする。また, 保守率は 0.7 (普通) とする。